

平成24年度より、横浜市立小・中学校では、全142ブロックで「横浜型小中一貫教育」が全面的にスタートしました。「横浜型小中一貫教育」とは敷地や校舎を共有するなどの物理的な条件に関係なく、小中学校教職員が情報交換や連携をして、義務教育9年間の連続性を図ったカリキュラムに基づく教育活動を推進することです。このことによって、子どもの学力の向上や児童生徒指導上の課題の解消を目指します。

## 横浜型小中一貫教育

# 旭中ブロック

旭中ブロックは 中沢小学校 と 旭中学校 の **一小一中** で構成、以前から小中の交流は多く、地域の活動も一緒に行っています。

学校教育目標も似ています！

中沢小学校学校教育目標  
「ひびき合い」を大切にします。

旭中学校学校教育目標  
「学びの楽しさ」を大切にします。

### <旭中ブロック小中一貫教育推進目標> 児童と生徒の理解をふまえた小中一貫カリキュラムの推進

#### [小中合同教育課程&人権研修会]

毎年夏休みの最終日に中沢小・旭中の先生が全員集まり、小中一貫カリキュラムの研究や生徒理解のための研修会を行っています。今年も、小中の教科書を持ち寄り教科ごとに研究を深めました。



#### [小中合同授業研究会]

教職員が「学力観」「指導観」「評価観」を共有し、授業の改善を通して子どもたちの学力向上を図っています。今年度は6月・11月の中学校一斉テストの午後を活用し、小学校重点研に参加しての授業研究会(今年度は体育)です。6月は授業を見ての感想まででしたが、11月は研究協議まで行います。

### 旭中ブロック小中一貫教育の取り組みの一部を紹介します！

#### [梅干し作り]

学校近くの梅林を所有している方のご厚意により、梅の採取から始まり、計3日間かけて梅干し作りを毎年行っています。塩漬けや紫蘇による色づけは地域の指導者をお願いしていて、赤紫に色が変わるときには大きな歓声があがります！



#### [児童生交流会]

中沢小の1・2年生は学校に残りそこに中学3年生のお兄さん・お姉さんがきて、ゲームや演奏で楽しい時を過ごします。旭中学校へは中沢小の3～6年生が行って、中学1・2年生による部活動等の紹介があり、合唱が盛んな小学校からは各学年の歌声を披露します。6年生は12月に授業見学をし、小中一貫の始まり！

